



公開合同シンポジウム さきがけ2領域 2009 東京

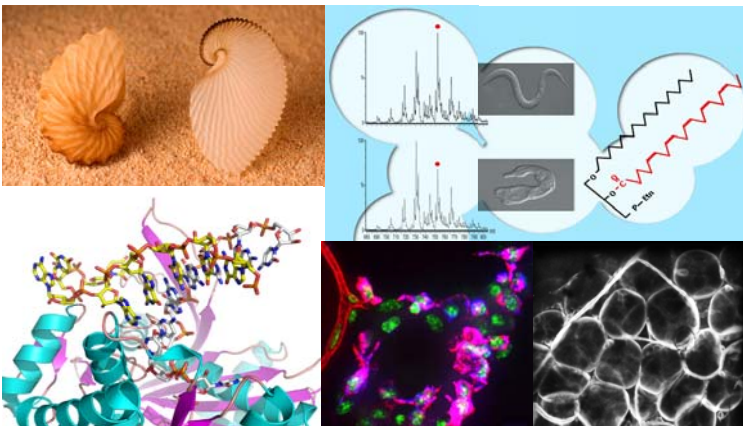
# 「RNAと生体機能」&「代謝と機能制御」

さきがけ研究は、戦略目標に基づく各領域において未来のイノベーションの芽を育む個人型研究です。ライフサイエンスの分野では、先端的医療技術や画期的な疾患治療薬等を目指して、ゲノム情報を活用しつつ多方面にわたって基礎と応用のための研究が進行しています。

この合同シンポジウムにおきましては、12月15日に「RNAと生体機能」領域の1期研究者11名が、12月16日には「代謝と機能制御」領域の2期研究者11名が、さきがけ最終年度にあたって、研究成果を発表いたします。各研究者の発表を直接お聴きいただき、幅広い見地から意見交換を行うとともに成果の活用展開への機会となることを期待しております。

さらに、特別講演として、(株)ジーンケア研究所 古市泰宏会長(12月15日)、慶應義塾大学医学部 須田年生教授(12月16日)による発表が行われます。活発な情報交流の機会となれば幸いです。年末のあわただしい折とは存じますが、皆様、奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

「RNAと生体機能」 研究総括 野本 明男  
「代謝と機能制御」 研究総括 西島 正弘



日 時：平成21年12月15日(火)～16日(水)  
会 場：東京大学弥生講堂・一条ホール  
          文京区弥生1-1-1 東京大学弥生キャンパス  
参加費：無料 (交流会：2500円、12月15日 17:30～)  
プログラム：裏面  
主 催：独立行政法人 科学技術振興機構

## 参加申込の方法

次の各領域ホームページ(HP)からお申込みいただくか、あるいは、下記の申込書をご記入の上、FAXをお願いします。

「RNAと生体機能」 HP: <http://www.rna.jst.go.jp/sympo/index.html> FAX: 03-3222-2063  
「代謝と機能制御」 HP: <http://www.metabolism.jst.go.jp/sympo/index.html> FAX: 075-212-2043

公開合同シンポジウム 参加申込書

フリガナ		所 属	
氏 名		住 所	
電話 番号	— —	メー ル アドレ ス	@
参 加 日	参加日に○印を → ・ 12月15日(RNAと生体機能) ・ 12月16日(代謝と機能制御)		
交流会出欠	出欠に○印を → 12月15日交流会に ・出席 ・欠席		

# 公開合同シンポジウム さきがけ2領域 2009 東京 プログラム

## 12月15日(火) RNAと生体機能

10:00	開会にあたって	野本 明男 研究総括
	テーマ1「RNAの生化学」	座長:塩見 春彦(慶應義塾大学 教授)
10:10	影山 裕二 (科学技術振興機構)	世界最小のペプチド遺伝子の発見とその機能
10:35	田原 浩昭 (科学技術振興機構)	線虫の RNA干渉 におけるシグナル増幅とmRNA分解の機構解明
11:00	藤原 俊伸 (神戸大学)	RNA結合タンパク質が決定する細胞の運命~細胞周期のコントロールから分化まで~
11:25	泊 幸秀 (東京大学)	小さなRNAが美しくくみ
11:50	昼食	
	特別講演	座長:堅田 利明(東京大学 教授)
12:50	古市 泰宏 (株)ジーンケア研究所 会長 「miRNA医薬による肝臓の分子標的治療」	
	テーマ2「RNAの構造・機能」	座長:松藤 千弥(慈恵会医科大学 教授)
13:40	沼田 倫征 (産業技術総合研究所)	構造生物学に基づくtRNAの転写後修飾メカニズムの分子基盤解明
14:05	井川 善也 (九州大学)	純和製RNAテクノロジーによる高機能なRNA酵素 (リボザイム) の開発
14:30	中村 崇裕 (九州大学)	任意のRNA配列に結合、切断する新しい酵素の開発に向けて
14:55	伊藤 新一 (東京大学)	RNAとタンパク質の世界をつなぐ分子メカニズム
15:20	休憩	
	テーマ3「RNAの利用」	座長:水本 清久(北里大学 名誉教授)
15:35	上野 義仁 (岐阜大学)	有用で安定なRNA分子の開発
16:00	朝長 啓造 (大阪大学)	細胞核でRNA分子を安定かつ長期に発現させる技術の開発
16:25	中村 貴史 (東京大学)	RNAゲノムを用いた悪性腫瘍に対する治療法の開発
16:50	結びの挨拶	JST
17:30	交流会	

## 12月16日(水) 代謝と機能制御

10:00	開会にあたって	西島 正弘 研究総括
10:10	特別講演 須田 年生 慶應義塾大学医学部 教授 「低酸素性ニッチにおける幹細胞代謝」	
10:50	有田 誠 (東京大学)	炎症反応の収束に関わる脂質性メディエーターの代謝と網羅的解析
11:15	今井 浩孝 (北里大学)	脂質ヒドロペルオキシドによる細胞機能制御と疾病との関連の解析
11:40	佐野 元昭 (慶應義塾大学)	代謝産物の変化情報に基づく心筋機能制御法の確立
12:05	昼食	
13:00	榎本 和生 (国立遺伝学研究所)	脳神経ネットワーク形成における脂質機能の網羅的解析
13:25	中戸川 仁 (東京工業大学)	オートファジーにおける脂質膜組織化機構の解明
13:50	小松 雅明 (東京都臨床医学総合研究所)	オートファジーによる選択的代謝経路とその破綻による病態発生
14:15	西野 邦彦 (大阪大学)	異物排出トランスポーターによる細胞機能制御の解明
14:40	休憩	
15:00	重信 秀治 (科学技術振興機構)	複合系の代謝制御—アブラムシ細胞内共生系をモデルとして
15:25	川島 博人 (静岡県立大学)	糖酸化糖鎖の組織特異的な機能発現機構の解明
15:50	新藤 隆行 (信州大学)	受容体活性調節タンパクの機能解明と血管新生および血管合併症治療への応用
16:15	眞鍋 一郎 (東京大学)	ストレス応答破綻としてのメタボリックシンドロームと動脈硬化の分子機構解明
16:40	結びの挨拶	1 西島 正弘 研究総括 2 JST